

レベル目安 ベトナム語科

各種資格レベル

対象レベル

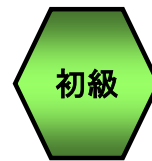
達成目標



特になし

初めてベトナム語を学ぶ方を対象とします。以前習ったことがあるが、忘れてしまったので一からやり直したいという方、独学である程度勉強したが、本格的な授業を受けたいという方にも向いています。

まず、綴り字と発音の関係を理解し、6つの声調、母音・子音などを正しく発音できるようになることを目指します。
それらを身につけながら、挨拶や自己紹介、「どこそこに何々がある」「何時何分に何々する」といった簡単な日常会話ができるようになることを目標とします。



特になし

基礎の発音を習得した人を対象とします。基礎級の2クラス（基礎理論・発音練習の両クラス）を半年かけて修了した方を受け入れます。
また、日本国内の他の教室で半年以上習った、あるいはベトナムで外国人のためのクラスで短期間習ったことがある、という方も対象です。

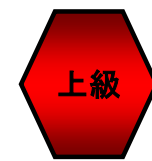
年月日や曜日の表現、桁数の多い数字の読み方がこなせ、それらを応用した買物、旅行などの会話ができるレベルを目指します。「～したい」「～が好き」「～ができる」など、自分の意志を伝えたり、人に何かを頼んだり、道順を説明するなど、日常よく使うような表現を身につけます。



特になし

基礎の発音、文法、基本的な表現を習得した方を対象とします。基礎級の両クラス半年を終え、さらに初級の1クラスまたは2クラスを半年で修了した方を対象とします。
また、国内の別のクラスで1年前後習ったり、ベトナムで外国人のためのクラスで同程度習った人、それらと同程度の力のある方も対象です。

講読・作文のクラスでは、辞書を用いながら長文を読解できるようになり、初級までに習った表現を応用して短文を書けるようになることを目指します。
応用会話のクラスでは、日常会話の表現力を高め、買物や旅行などである程度複雑な会話ができ、慣用表現も使えるようになることを目指します。



特になし

辞書を用いて新聞・雑誌をある程度読め、簡単な手紙程度の作文ができ、自分の要望や嗜好などを表現できる程度の会話力のある方を対象とします。
基礎級の両クラスを終え、初級・中級でそれぞれ1クラスまたは2クラスを受講し、通算1年半以上学習した方、国内の別のクラスで1年半以上習った方、ベトナムで外国人のためのクラスで同程度習った方、それらと同程度の力のある方も対象です。

特定のテーマについて意見を交わしたり、長文を読んだり、手紙その他の作文ができる実用的な力を身につけることを目指します。実践的な会話の練習をし、日常生活や旅行などで不自由ないコミュニケーションができるようになることを目指します。